

【取組紹介】 福井高専 地域連携テクノセンターの活動について

福井工業高等専門学校 地域連携テクノセンター長 松井栄樹

1. 地域連携テクノセンターとは

福井工業高等専門学校 地域連携テクノセンターは昨年度に全体の改修を終え、新しく生まれ変わりました（図1）。地域の皆様との技術交流、情報交換の場として、新たに地域支援室、地域連携セミナー室を設置しています。

また、県内の企業や大学、公設試等の研究機関、金融機関が連携する「ふくいオープンイノベーション推進機構（FOIP）」の一員として、県内企業のイノベーション（技術開発）を応援する活動を行っています。



図1 地域連携テクノセンター外観

テクノセンターでは、本校の教員、技術職員がそれぞれの得意とする専門分野により、7つの研究部門に所属して技術相談や事業を行っています。分野横断的、学際的な組織編成のため、皆様の多種多様なご相談を伺うことができます。また、各種大型機器についても所有、維持管理しており、これらの設備を利用した技術相談、共同研究が可能です。

本校トップページのスライドバナー（図2）から関連するページを閲覧できますので、是非ご覧ください。



図2 地域連携テクノセンターのバナー

2. 地域連携アカデミアについて

福井高専では「地域連携アカデミア」という外部組織を立ち上げ、会員になっていただいている学外の様々な方々と、本校教職員や卒業生、学生を引き込んだ連携を模索しながら活動しています。アカデミア会員企業からの年会費およびご寄付をもとに、地域連携テクノセンターでは以下の取組と事業支援を行っています。

- ・ 地域産業界・行政機関との共同研究、受託研究、技術相談の推進、学生の地域貢献活動の支援
- ・ 研究活動の推進と活性化、高度先端技術に対応する教育研究設備の更新および整備
- ・ 各種コンテストの主催、共催、実施協力

国立の高等教育機関の運営費交付金が年々削減されているなかで、学外からの資金の重要性はますます増えています。現在、このような本校の教育研究活動をご理解、ご支援いただける、アカデミア会員企業を募集しています。

会員企業には、技術相談が無料、51の研究設備の利用料が半額、キャリア教育セミナーへの参加を優遇などの特典があります。ご連絡いただきましたら、詳細をご説明いたします。

3. JOINTについて

本校では、このような地域の皆様と本校とをつなぐ仕掛けを「JOINT」と呼び、地域連携に関する活動をしています。

毎年、6月に冊子 JOINT（広報誌）を発行し（図3）、12月には教職員の研究シーズを学外に発信するとともに、アカデミア会員企業間の相互理解を深めることを目的として、「JOINT フォーラム」を開催しています。このフォーラムは講演とポスターセッションからなっており、会員でない企業、地域住民の方も参加できます。11月頃に案内がHPに掲載され、ポスターセッションの募集をしています。

最後に、私自身は物質工学科の教員で、色素合成や天然高分子変換の研究をしています。毎年ポスターセッションに参加して所有機器や研究成果のPRをし、交流を深めています。福井高専物質工学科 分子機能化学研究室 HP

<http://www.ce.fukui-nct.ac.jp/staff/eiki/index.html>



図3 JOINT2020（広報誌）表紙イメージ

【お問い合わせ先】

福井工業高等専門学校 地域連携テクノセンター
<https://www.fukui-nct.ac.jp/facility/arc/>
〒916-8507 鯖江市下司町
TEL：0778-62-1111 FAX：0778-62-2597